

〈H18-6-A : 問題〉

次の a ～ c は、平面直角座標系（平成 14 年 1 月 10 日 国土交通省告示第九号）について述べたものである。正しいものの組合せはどれか。次の中から選べ。

- a. 中央経線からそれと直交する方向に約 180km 離れた点の縮尺係数は 1.0000 である。
- b. 各座標系における原点の座標値は、 $X = 0.000\text{m}$ 、 $Y = 0.000\text{m}$ である。
- c. 座標系の X 軸上における縮尺係数は 0.9999 である。
- d. 地球全体を 6 度幅ごとの経度帯に区分している。
- e. 投影法は、ガウス・クリューゲル図法である。

- 1. a, b, d
- 2. a, b, e
- 3. d, c, d
- 4. b, c, e
- 5. c, d, e

〈H18-6-B : 問題〉

次の文は、国土地理院発行の 1/25,000 地形図を基図として、縮尺 1/50,000 の管内図を編集するときの地図記号の取捨選択・総描・転位について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 畑の中に小規模な果樹園が散在し、個々の果樹園はすべて取捨選択の基準以下であったが、一部の果樹園を表示することによって地域の特徴を表すようにした。
2. 建物がほぼ一定間隔に分布している住宅団地で、建物のすべてを表示することが困難なため、向きと並びを考慮し、建物を間引いて表現するようにした。
3. 山地部の細かい屈曲のある等高線は、地形の特徴を考慮して総描するようにした。
4. 記念碑と電子基準点が近接しているところでは、電子基準点を真位置に表示し、相対的位置関係を乱さないよう記念碑を転位した。
5. 河川と鉄道が近接して並行しているところでは、鉄道を真位置に表示し、河川を転位した。

〈H18-6-C : 問題〉

図 6-1 は、国土地理院発行の 1/25,000 地形図（原寸大、一部を改変）の一部である。地形図に表示された病院、警察署の各建物の中心と、駅を中心とした三角形の面積はいくらか。最も近いものを次の中から選べ。



図 6-1

※ 縮尺が正しく表示されない場合があります。

1. 0.36 Km^2
2. 0.72 Km^2
3. 1.13 Km^2
4. 1.44 Km^2
5. 2.26 Km^2

〈H18-6-D : 問題〉

次の文は、地理情報を扱う際のベクタデータとラスタデータの特徴について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. ラスタデータからベクタデータへ変換する場合、元のラスタデータ以上の位置精度は得られない。
2. 衛星画像データやスキャナを用いて取得したデータは、一般にラスタデータである。
3. ネットワーク解析による最短経路検索には、一般にベクタデータよりラスタデータの方が適している。
4. ベクタデータには、属性を持たせることができる。
5. ラスタデータは、背景画像として用いられることが多い。